

2023.08.27. 全ての霊を信じるのか

第一ヨハネ 4章 1節から 6節

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか。主よ、あなたは良いお方です。JD 牧師が言う通り、どれほど困難で試練の状況であろうと、どれほど重い負荷の状況であろうと、主よ、あなたは良いお方です。主よ、私たちがそのことを永遠に歌い続けますように。この礼拝の時間を感謝します。聖霊よ、主よ、あなたが私たちと共にいてくださいますように。主よ、今朝、私たちに教えてくださいませんか？ イエスよ、感謝します。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ご着席ください。

オンラインの皆さんも歓迎します。こゝ参加くだりとても嬉しいです。

始める前に、時間を取って私たちの家族マウイ島のため、現在進行中の支援活動について、最新情報をお伝えしたいと思います。始める前に、時間を取って私たちの家族マウイ島のため、現在進行中の支援活動について、最新情報をお伝えしたいと思います。まず、これは本当に重要なことで、私たちは寄付をお願いしたことはなく、これからもお願いすることはありませんが、惜しみなく資金を提供してくださった方々、本当に感謝します。送金いただいたお金の全て 100%は、差し迫った経済的支援を必要とする人々の手に直接渡すことをどうか知っておいてください。その方法と理由はこうです。先週、私は、ラハイナに教会があるカルバリーチャペル・ウエストサイドのスティーブ・サントス牧師と電話で時を過ごしました。彼らは、週半ばに賃貸している建物があり、それが、まだ残っています。周りのものは全て焼失したのに。しかし、彼らはまだそこに入れません。でも、ともかく、彼が、、私はたくさん質問があり、私たちは長い時間電話で一緒に話し、一緒に泣きました。私たちは既に送金しました。コストコなどの商品券という方法で人々に配布されます。それが現時点では論理的に最善の方法です。また、今現在、ホテルが、家をなくした人々に一時的に部屋を提供していて、費用はかかりません。しかし、いずれ費用がかかる時がきます。私たちが送金したお金は、そのために、必要に応じて使われます。スティーブは私に、マウイ島の観光業が事実上停止していること、そのため問題は、地元の人々の雇用と生活が失われていることを、具体的に述べてほしいと依頼しました。彼は、それでも人々にマウイに来てほしいということをお私に伝えてほしいと言いました。政府関係者がマウイに来るなど言うのは、何の役にも立ちません。実際に、観光業は、ラハイナにいた人たちを助けている地元の人たちを助けることになります。マウイに行くことはラハイナにいた人たちを助けている地元の人たちを助けることになります。観光収入は大幅に減少しました。ですから彼は私に、それを皆さんに伝えてほしいと言いました。また彼は、地元で新車ディーラーを取り仕切っているキリストにある兄弟と繋げてくれました。皆さん、、笑うのが早すぎますよ。私が自動車ディーラーから牧師になった事を皆さんは、知っていますよね。こう言われます。

「自動車業界から男を追い出せても、男から自動車業界を追い出せない。」ええ、私は根っからの車好きです。ですから、もちろん、彼が車の代替計画を進めていると言った時、私の興味をそそりました。人々は車を失いました。ですから、私たちはすでに計画を立て、何とかしようとしています。失われた車の代替ができることを願っています。新車フランチャイズを統括するゼネラルモーターズ (GM) と時間をかけて話し合い、いくつかアイデアを得ました。皆さんのお祈りを切に願います。私たちはこの調整に取り組む努力をしています。住まいだけでなく車も必要です。そこまで考えていましたか？ 正直に告白すると、車のことは考えもしませんでした。私がそれを告白するのは、私たちがどれだけ当たり前と考えているのかを示しますよ。とにかく、それに取り組むつもりです。皆さんの祈りを切望します。そしてまた、

時が来れば、現場に足を踏み入れることを再検討するつもりです。まだできません。いわば、現場に足を踏み入れる事を可能にするようなものはまだ何ともありません。しかし、私たちがマウイ島に輸送した物資について、兄弟マイク・ラオが最新情報を知らせてくれ、すべての物資が、必要としている人たちに直接届いていると確証してくれています。何が起こったかに関わらず。全ての道路が封鎖されています。文字通り、道路封鎖されています。ですから、私たちがしたことは、神にすべての栄光があられます。私たちににかかわらず。私たちは自分の手柄にするでしょう？ 神がご用意されたので、私たちは使うことができました。はい、言い方に注意しますが、非公開場所に物資を運ぶための代替手段。はい。先週の時点で既に16以上のコンテナが荷揚げされています。箱型トラックを、、、私はU-Haulと言いました。構いません。それを借りました。これらのコンテナは荷降ろしされ、トラックに積み込み、トラックで、これらの物資の全てが教会やホテル、コミュニティセンターなどに運ばれます。地元の人たちには、これらの非公開場所に物資が届くことを既に知らせてあります。物資はそこに届き、人々に物資が提供されました。神だけがおできになります！ 主を褒め称えます！ 一拍手喝采一

ですから、どうか、どうか、どうか引き続き祈ってください。主の来臨が遅くなるなら、長い道のりです。私たちは皆さんの祈りを切望します。どうかマウイのために祈ってください。「第一ヨハネの手紙」、今日から4章を始めます。今日の箇所は、1節から6節までです。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら、座ったままでも結構です。私が神の御言葉を朗読するのについてきてください。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら、座ったままでも結構です。私が神の御言葉を朗読するのについてきてください。使徒ヨハネは1節からこう書き始めます。

一 | ヨハネ 4 : 1 | 一

愛する者たち、霊をすべて信じてはいけません。偽預言者がたくさん世に出て来たので、その霊が神からのものかどうか、吟味しなさい。

一 | ヨハネ 4 : 2 | 一

神からの霊は、このようにして分かります。人となって来られたイエス・キリストを告白する霊はみな、神からのものです。

一 | ヨハネ 4 : 3 | 一

(しかし、) イエスを告白しない霊はみな、神からのものではありません。それは反キリストの霊です。あなたがたはそれが来ることを聞いていましたが、今すでに世に来ているのです。

一 | ヨハネ 4 : 4 | 一

子どもたち。あなたがたは神から出た者であり、彼らに勝ちました。あなたがたのうちにおられる方は、この世にいる者よりも偉大だからです。

一 | ヨハネ 4 : 5 | 一

彼らはこの世の者です。ですから、世のことを話し、世も彼らの言うことを聞きます。

一 | ヨハネ 4 : 6 | 一

私たちは神から出た者です。神を知っている者は私たちの言うことを聞き、神から出ていない者は私たちの言うことを聞きません。それによって私たちは、真理の霊と偽りの霊を見分けます。

ご一緒に祈りましょう。天のお父様、今日、私たちの前にあるこの箇所のあなたの御言葉をありがとうございます。それはとても適切です。これはヨハネの時代に書かれましたが、この終わりの時の現代の私たちにも非常に当てはまります。ですから、主よ、毎週のいつものように、私たちはただあなたにお願いし

ます。私たちの教師である聖霊によって、教えて下さいますように。聖霊が、私たちの注意を引かれ、注意を引かれるだけでなく、私たちがなりがちの、思いが迷わないよう注意を保って下さる必要があります。邪魔が私たちの思いに入らず、今日の御言葉の中で、あなたが私たちのためにご用意された事を見逃しませんように。これは、こんにちの私たちに適切な御言葉です。私たちは、聖霊の静かな小さな御声で語られるのを聞きたいのです。ですから、主よ、語ってくださいますか？ あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。今日、私が皆さんにお話ししたいのは、私たち全員にある脆弱で騙されやすい性質、あらゆる霊を試さず、あらゆる霊を信じてしまう事。私は、今日の御教えのために、いつもより少し多めに祈りと準備に時間を費やしました。今日、私たちの前にある箇所的重要性は、それを裏付けるレベルに達するからです。ですから、私はこれについて主を求めることに時間を費やし、主が私に、質問という形で表現するよう促しておられると感じました。その理由は、従来から話していますが、質問されると、それに答えるために、よく考えなければなりません。私はこの箇所を、質問を投げかけることで、質問の形で示し教えたいと思います。これは、なぜなら、使徒ヨハネが聖霊によって、、、因みに、ちょっとした違いに気づいてますか？ 書簡原本に章の区切りはありませんが、3章の終わりから4章の始まりにかけて、少し口調の変化に気づきましたか？ つまり、初っ端の1節は、「愛する者たち」。おお、やっど、今、今、、、あなたは私を愛している。たった今、あなたは私を叱責したばかりですが、今は、今あなたは、、、再び、私は「愛する者」になった。でしょ？ そう「愛する子どもたち」ヨハネはそう言えます。彼はその時、90代ですから。つまり、彼は霊的父親のような存在として彼らに語りかけています。地上の人間を誰でも父と呼びませんが、聖霊によって、ヨハネが手紙を宛てて書く多くの人々の父親となりました。ヨハネは、彼らの信仰の父となりました。彼らはヨハネを見上げ、そのように彼を見ました。ですから、ヨハネが聖霊によって、とても愛情深く、優しく彼らと私たちに強く勧めるのは、「その霊が神からであるかどうかを試す/テストすること。」補足でいいですが、これが、こんにちの教会に欠けていることです。霊を見極める事。霊的識別力。私たちは騙されやすいと思います。この終わりの時に、十分必要な識別力を私たちは持っていないと思います。偽りの教えが指数関数的に増えていて、今は終わりの時だからで、サタンは（残された）時間が短いを知っているからです。（黙示録 12:12 参照）

私はこの箇所で、3つの質問、言わば、3つの試しを見つけました。皆さんはもっと見つけるかもしれません。でも3つ以上あって、それによって、その霊が神のものであるかどうかを判断し、試す/テストすることができます。こう前置きしておきますが、これは、神からではない霊が存在することを私たちが知っていることが前提です。それだけでも、唯一無二、私たちは注意すべきです。それが、私たちのクリスチャン生活に警鐘を鳴らし、霊が存在し、偽りの教えが存在し、そもそも反キリストの霊が存在する事実そのものです。それらが無いと思って、無知であってはなりません。それらが無いと思ってはいけないだけでなく、ラッパの音が近づくにつれ、その数は増えていくからです。3つのテスト/判断基準 1つ目は1節、「彼らの教えは本物か偽りか？」

ヨハネは、この箇所から語り、私たちがそれが真理か偽りかを知るため、どうやって試す/テストするかを示します。

2つ目、2節と3節、「彼らは本物のイエスを知っているのか？」

それは答えのヒントを与える質問のひとつです。その答えは、質問の布に織り込まれているようなもの

で、再度、「本物のイエスを知っているか」と問うことは、偽のイエスがいることを意味するからです。  
(偽のイエスが) います。

3つ目は3節と4節、「何が彼らの世界観なのか？」

1つ目から始めましょう。これらの質問に対する答えが、私たちに大変必要な前述の識別力を与えてくれるからです。「彼らの教えは本物か偽りか？」1節。

今、再度、ヨハネはとても穏やかに語り始め、その通り、使徒ヨハネはとても愛情深い人だと私は想像します。もちろん、彼は書くよう導かれた福音書で、自分自身を「イエスに愛された弟子」と呼びます。愛さずにはいられませんね？ 彼は実際、「愛の使徒」「愛の弟子」と愛称されています。とても愛情深い人でした。彼はいつもそうだったわけではありません。彼はとても穏やかに始めますが、明確な言葉ではっきりとこう言います。「ただやみくもにすべての霊を信じるのではなく、すべての霊を試し/テストしなさい。」今、ヨハネの時代に起こったことが、私たちの時代にも実際に起こっています。ヨハネの時代もそうであったように、私たちの時代にも当てはまります。何が起こっていたのか？ 何が起こっているのか？ おお、多くの偽教師たちが世に出てきています。そのため、私たちは彼らが神からのものであるかどうかをその霊を試し/テストし、見極めねばなりません。彼らが真理か偽りかを。間(あいだ)はありません。「間(あいだ)はない」については、これからすぐまた話します。真理か偽りかのどちらか一方で、真理を教える教師なのか、偽りを教える教師なのかのどちらかです。間(あいだ)はありません。きっと間違いありません。それを矛盾語法と呼びます。OK。で、どうやって？ 真理の御言葉で。これがベレヤ人たちが真理か偽りかを確かめるため、毎日聖書を調べていたことが称賛された理由です。言い換えると、ここに霊がいて、教えていて、その教師はこう言っているが、神の御言葉はこう仰っている。ふむ。。。どちらが真理なのか。例えです。霊を試し/テストし、識別力を使い、見極め、霊を見分ける識別力を持つ。神はあなたに見極める力を与えられます。神は、あなたが識別力を持つことを望んでおられないとでも？ あなたは堕落した父親や母親として、あなたは、子どもたちが迷い、偽りに惑わされるのを望みません。真理によって歩いて欲しいでしょ。天の御父はどれほどでしょう。ですから、神は、私たちのクリスチャン人生において、私たちが真理の内に歩める環境も創られます。それに伴って来るのが、見極める力です。神は私たちに見極めて欲しいのです。私の例えに戻りますけど、例えがあります。心配しないで。まだ例えはありますよ。誰かがあなたに近づいてきて、こう言うときには見極めてください。「私たちは今一緒に住んでるの。紙切れ一枚のことだから。」ふむ。。。OK。ここでいくつか話さねばならない箇所があります。そのひとつが、土地の律法、土地の律法に従う事。これはただの紙切れではありませんよ。結婚の誓約と呼ばれます。結婚の誓約が何の縮図かを理解していますか？ 子羊と私たちの結婚の縮図です。これが何かと、、、おお、OK。それにしましょう。それって、、、はい、それにします。「神は本当に私に話しかけられ語られました。主人と離婚するように。」「ああ、その離婚には聖書的な根拠があるのですか？」「いいえ、彼、、、ただ神が、他のこの男性の方が、私を本当によく理解してくれていると私に語られました。」ああ、、、間違いです。なぜなら、そう、これ(聖書)。これが測り縄ですべてです。もっと現代的な表現を考えた方がいいですね。測り縄はあなたが測る方法で、それが沿わないなら、、、測り縄は、真っすぐです。測り縄を置くと、沿っていない。それで、真っすぐにする必要がある。測り縄が測定の日安だからです。神の御言葉が測り縄です。もしそれが神の御言葉と合わず、互換性がなく、整合性がなければ、偽りです。あなたは考えるでしょう、、、私はもっと優しくならないとね。あなたはこう考えるでしょう。私のことを話しています。私も同罪ですから。私たちはもっと識別力があると

考えるでしょ？ しかし、そのためには真理を知ることが不可欠です。真理を知らなければ、どうやってそれが偽りだとわかりますか？ 偽りがやってきて、どうやってそれが偽りだとわかりますか？ なぜなら、私は真理を知っているからです。どうやって偽物を見分けるのか？ 私は本物を知っているからです。再度、これは古い例えです。それを使うと飽き飽きされないことを願います。もっと良いのがあればそれを使いますが、昔の銀行の窓口係の話です。私はこのことを確認したんですよ。これについては、今現代では技術があります。しかしその昔、銀行の窓口係が偽札を見破る訓練方法がありました。聞いて下さい。彼らは数えて、触って、匂いを嗅いで、感触を確かめ、本物の札に非常に慣れ親しみ、多くの時間を費やし、その見た目や感触、匂いを知るのです。そして、偽札を紛れ込ませると、彼らは本物に慣れ親しんでいるから、その偽物に触れると、「待って。何かとても正しくない匂う。」「どうやってそれがわかるの？」「ええ私は、本物をよく知っているからです。あなたが偽物を紛れ込ませると、私はすぐに見破れます。」じゃあ、もしかして.....これが非難に聞こえるつもりはありませんけど、そんなつもりはありません。神は、私の心をご存知です。しかし、もしかすると、私たちの見極めの欠如は、聖書の知識がないせいなのでは？ 私たちは格好的的です。一瞬たりとも考えないでください。偽教師の磁石に引っつく金属のようになってはいけません。彼らは私たちが1マイルも先から嗅ぎつけます。もっといいのを使います。私は今日シャワーを浴びましたから。(匂いません) 彼らは、私たちを察知します。その方がいいですね。1マイルも先から。これがイスラエルの敵がイスラエルにすることだからです。彼らは弱い者、虚弱な者、脆弱な者を餌食にします。特にアッシリア人は。あまり生々しいことは言いませんけど、恐ろしいです。しかし、イスラエルの民が旅に出ると、アッシリア人は最後尾まで待ちました。なぜならそこには高齢者、弱者、足が不自由な者、盲人、手足の萎えた者、脆弱な者たちがいて、言わば、簡単に取れる果実だからです。そうやって、アッシリア人はイスラエルを摘み取る。敵が、あなたの弱点がどこにあるのか知らないとは一瞬たりとも思っただけではありません。あなたが霊的に養われていないため霊的に弱いことを、敵が知らないとは一瞬たりとも思っただけではありません。若い信者だった頃、聖句がこう語ると、「御霊によって歩みなさい。そうすれば、肉の欲望を満たすことは決してありません。」(ガラテヤ5:16)

この聖句について、最高の教えを聞くまでは、そのことがよく理解できませんでした。その節の意味がわかりますか？ 御霊によって生き、御言葉に生き、聖霊と聖なる御言葉に同期しているなら、あなたは惑わされず、肉の欲を満たすこともありません。言い換えれば、あなたは御言葉によってとても強く、養われています。神の御言葉なしの1週間(week)が、その人を弱く(weak)する。それは言葉遊びです。わかりましたね？ わかったと言ってください。スペルは言わせないでね。きっと私は、スペルチェックが必要でしょう。ともかく、多分ね。どのように御霊のうちに生き、御霊のうちに歩めば、(肉の欲に)満たされませんか？ 違います。肉を飢えさせ、霊を養う。ある人が霊を子羊に、肉を獅子に例えました。獅子は子羊を食べれます。ラムチョップを昼食に、残ったら夕食かもね？ しかし、その獅子を阻止したらどうなるか？ 子羊を食べるために立ち上がれないほど弱ります。もしあなたが、獅子(肉)に餌をやる代わりに、子羊(御霊)を養ったらどうなるか。ある人の言い方が好きです。ランボーになる！！ はい。若い人たちはわかりませんね。古い映画の引用ですから。ごめんなさい。あなたは霊的に強い。あなたは御言葉と一致している。あなたは真理の御言葉を知っている。で、偽物がやってきます。あなたはこんな感じで、「本当に？ いや～、頼むわ！ 私が本当にそれに引っかかると思うの？ ひっかりませんよ。」あなたはその聖書の章や節に行けるし、時に、剣/御言葉を持つ必要さえありません。あなたの心の板に

書かれているから。ですから、それが頭に浮かんでくると、「いや、それは違う。」「どうやってわかるんですか?」「私の心の板に神の御言葉の真理が刻まれているから。それが目安です。それが私が試す/テストの基準です。

ところで、あなたは試し/テストに落ちました。私の前から消えて。」言ったように、優しくならないと。肉に関しては、いや、肉の行いには情け容赦ありません。肉はあなたに対して容赦ないからです。サウルについて考えます。彼は、アマレク人を絶滅させるよう命じられましたが、彼はしませんでした。(1サムエル 15 章参照) 彼は神に従いませんでした。彼はアマレク人を絶滅させませんでした。どうなったか? アマレク人は肉の型で、サウルを殺すのはアマレク人です。ですから、肉の行いを自制するよう言われたら、その意味は：それがあなたを殺す前に殺した方が良い。

それが、真理の御言葉です。すると、あなたは近寄らないし、扉を叩かない。私たちはもう扉を叩きません。OK。あなたは、私にメッセージや E メールを送ったり、私のソーシャルメディアページに投稿したりしない。それは偽りです。私はそれを指摘するから。私はそれを試す/テストするから。あなたはその試し/テストに合格しない。私があるあなたを試しているから。私はその霊を試している。木曜日の夜の礼拝は、「エゼキエル書」を学んでいます。とても、、、、なんとも、厳しい章で、しかし、凄く良いです。厳しいけど、良い厳しさです。また別の矛盾した表現ですね。でも私は考えていて、私たちは聖典を調べますが、実は、聖典が私たちを調べ、私たちを試し/テストします。それが真理かどうか、神からのものかどうか、霊を試す/テストする。このことが2節と3節の2つ目に繋がります。不必要に多くの時間ではなく、これに少しでも時間を使いたいのですが、この質問は本当に大切です。反キリストとは単に「キリストに敵対する」という意味だけでなく、「キリストに成り代わる」という意味もあるからです。ですから、多くの偽イエスが宣べ伝えられていると私が言ったらどうでしょうか? それは本物のイエスではありません。それは違うイエスで、福音ではない違う福音です。それは違うイエスで、福音ではない違う福音です。それは、アメリカのイエスで、本物のイエスではありません。それは共和党のイエスで、ごめんなさいね。それは本物のイエスではありません。OK。いいでしょう。私たちは機会均等対抗者になりましょう。民主党のイエスでもありません。いいですか? 今、気分はいいですか? 私にメールしないでください。「彼らは本物のイエス、聖書のイエスについて語っていますか?」再度、その意味は「偽のイエスがいるの?」そうです。ですから、私たちは、それが本物のイエスかどうかを試す/テストする必要があります。これが、私がこの質問の方法で組み立てる理由で、ヨハネの時代、グノーシス派が、イエスが肉を持って来ていないと教えていたからです。私たちの時代に早送りします。何が問題かわかりますか? イエスが肉体を持って来られなかったのではなく、イエスが人ではなかったと認める代わりに、今や問題は、イエスが神ではなかった、と。イエスは神ではない、と。この件について、話し合う必要があります。エホバの証人、モルモン教、その他。あれは本物のイエスではありません。モルモンが教えるイエス。試して/テストしてください。彼らは、本物のイエスではなく、自分たちのイエスは、ルシファーの霊の兄弟だと言います。偽りです。彼らはまた、イエスは神ではないと言います。偽りです。ですから、それは本当のイエスではありません。エホバの証人も同じです。私は、、、、描写や話に間隔を空けるようにしていて、それを3週間前に話したら、新来訪者がおられますが、幾人かは、、、、私が聖書の勉強会をしたときに、誰かがエホバの証人を招いて、私がたまたま「ヨハネの福音書1章」を教えた時のことは話しません。OK。オンラインで見れますから。彼らは「ヨハネの福音書」1章を書き換えました。「ヨハネの福音書」1章を誰が書き換えたか? エホバの証人が書き換えました。理由は? 理由は、「ヨハネの福音書



1章1節「初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。」「待って、待って。私たちはそれは不可能。私たちは不可能だ。私たちは、、、」それで、彼らは書き換えました。これは（不特定の）神だと。おお、待って。「(ヨハネの) 黙示録 22:18」に、それについて何かありませんでしたか？ もし、あなたがそれをするなら、あなたは、、、 うう～、、、 私は、うう～、、、 それしか言えません。うう～うう～だけ。うう～！

「ヨハネの福音書」1章14節はどうですか？ ことば/イエスは人となって... アーメン。私たちの間にすまわれた。(ヨハネ1:14前半参照)

「イザヤ書」はどうですか？ 私たちは毎年、クリスマスの時期になると、これが大好きです。はい。私たちはまだクリスマスを祝いますよ！！ そう言うほどひどい一週間ではありませんでしたけど、そうだったかも。「イザヤ書」では、インマヌエル。「インマヌエル」の意味をご存知ですか？ 親は男の子に「インマヌエル」と名付けますね。彼らはその子に、どういう名前をつけているか知っているのでしょうか。インマヌエルとは、「神は私たちと共におられる」という意味です。神が私たちと共に。神が私たちの一人となられた。OK。叫ぶのはやめて、ここで要点を述べます。これは簡単なリトマス試験紙/判断基準になりますね？ 私が以前しておけばよかったと思うことを、謙虚に提案してもいいですか？ 苦労して学ばねばならないことを知っています？ 簡単な方法か困難な方法かがあって、あなたは困難な方法で学ぶと、それを証明する傷があります。私が討論で交わした会話のすべては、天地創造の日数、洪水、聖書の誤謬性など、つまり、あなたがするのは、、、 眺めが良いルートばかり話す。違います。イエスのもとへ行くだけ。イエスのもとへ行く。それだけです。単刀直入に。この慣用句をご存知ですか？ これも古いものです。昔は、フィルム/映像でした。忘れて下さい。ともかく。文字通り、本題の場面を切り取ります。本題に入る・単刀直入/cut to the chaseという言葉はそこからきてます。その後の新しいのを思い付くべきですか？ こんな風に私を見ているから：「新しいのを考えてくれない？」単刀直入に、本題に入る。イエスのもとへ行くだけです。それだけ。紳士淑女の皆さん、質問してもいいですか？ イエスは神ですか？ 「はい」か「いいえ」か。ダメダメ。相手に始めさせない。「えー、それは場合によって@#\$%^&\*」違う。違う。違う。違う。違う。「はい」か「いいえ」か。イエスは神ですか？ 「うーん、彼は救い、、、」 違う。違う。違う。イエスは神ですか？ (会衆：はい！)

皆さんに聞いているのではなくて、皆さんはすでに合格、そこに到達です。でも、ありがとうございます。実話です。これは随分前、本土でのことでした。私の隣人はモルモン教徒でした。モルモン教徒もいて、モルモンで経典学者もいます。この経典学者の意味がわかりますか？ 彼らは非常に訓練されています。扉を叩く信者と同行する人たちで、今でもしているなら、自転車、ネクタイとシャツを着ています。教義に精通すると語る経典学者をいつも私たちに送り込みます。彼らこそが、モルモンの教義を知っています。いいですか。ですから、彼らは、経典学者を送ってきます。隣人がそのうちの一人です。私はまだ牧師ではありませんでした。で、私たちは会話をし、感じ良い人です。彼らはみんな、、、 とても素晴らしい人たちです。わかっています。でも本物のイエスを必要とする偉大な間違った男です。ある日、私たちは会話をしている、彼がモルモンダンスを踊り始めました。それをそう呼んでいいですか？ モルモンダンスを知っていますか？ 「やあ ♪知ってる？ 私たちは ♪」私はこんな感じで、「いや、私たちは違う ♪」 近くさえありません。「あなたのイエスは本物のイエスではありません。」それで彼とこの道を下って行き、とても興味深かったです。この島にきてからでさえ、モルモンに精通した人たちとの会話は続きました。あなたは最初からすぐにイエスのもとに行けます。イエスの御名に力があるからです。それが私たち

が救われるために、人間に与えられた唯一の御名です。(使徒4：12参照)

お気づきですか？ イエスの御名を口にすると、どうなるか。空気が止まり、全様相が変わり、部屋のすべてが変わります。特にノンクリスチャンと話す時は。モルモンやエホバの証人どころじゃありません。ワヒドの代わりに、JD(Jesus' Disciple/イエスの弟子)という法的な別名を思いついた時、私は人々にそれ(JD)がどういう意味か尋ねてほしかったのです。彼らにイエスを分かち合えるからです。とても興味深い会話になりました。ある時の一人の男を思い出します。私は机を挟んで彼の向かいに座っていて、彼がこう言いました。「JDは何を表すんだ？ ジャック・ダニエルか？ はははは」 私はこんな感じで、、、

「いいえ。違います。イエスの弟子 (Jesus' Disciple) の略です。」すると、大抵このように続きます。

「おお、フランス語をごめんなさい。」 「いえ、いえ。私の父はフランス語を教えていました。それはフランス語ではありません。はっきりさせておきます。でも、構いません。」でも、それがなぜだかわかりますか？ 世の救世主の御名を口にするからです。御名には力があります。

最後にもうひとつ。そういう意味ではなかった、、、そんなつもりはないんですが、、、とにかく、しますけど、興味深くないですか？ 誰もモハメッドや仏陀の名をイエスの御名と同じ方法で言いません。それが何かわかりますね？ モハメッドは神ではないからです。仏陀は神ではないからです。イエスが神だからです。神です。それが神の御名です。神のひとり子。実際、私はこれをしたかったんです。神はおそらく、私にこのような機会を与えるのを惜しまれたのだと思います。でも、そのうち、私はこれを言うべきではないかもしれません。たぶん、あなたもこれをすべきではないから。しかし、今度何か起きたら、本当に大きな声で叫ぶ。「おお、仏陀！」 いえ、真面目です。どんな反応が返ってくるのか興味津々です。

「おお、何か問題でも？ — (笑) — 誰かが私のイエスの御名をそんな風に使っても、あなたは問題ないようですよ。」

OK. 今、気分良くなりました。胸のつかえを取りたかったのです。しかし、それが試し/テストです。ここで、再度、間(あいだ)はありません。完全に神で、完全に人の救世主イエス・キリストなのか、すでにこの世にいる反キリストの霊なのか。再び、反キリストはキリストに敵対するだけでなく、キリストに成りすます者です。それは偽キリストです。もうひとつあります。偽仏陀は存在しない理由を考えたことがありますか？ それについては少し時間を差し上げます。偽キリストはいるのに、なぜ偽モハメッドはいないのか？ 本物が存在しないからです。それが70ドル札の偽札を決して見ない理由です。理由は？何がポイントですか？ 本物(70ドル札)は存在しない。偽物が本物を証明し、正当性を立証します。偽物、偽がある理由は、イエスが本物のイエスだからです。100%神であられ、100%人であられます。

「えっと、三位一体がどういう仕組みか、よくわかりません。」 OK. 今、有限が無限を把握し、理解する必要があります。「なぜ」の質問、あなたは計画していますね？ 「天国に行ったら、神に尋ねるつもりです。」 いいえ、あなたは聞きません。間違いなく。まず第一に、私たちは千年王国になってそれは素晴らしいですね。その後、私たちは永遠となります。新天新地の未来です。私たちがすることを知っていますか？ 一列に並んで、必要な番号を選んで、「JD、質問は何ですか？」 「え〜、私はいつも理由を知りたかったんです。」 違います。以下が私たちのすることです。(永遠で礼拝) ふさわしい、ふさわしい、屠られた子羊はふさわしいお方です。(黙示録5：12参照) ところで、ネタバレかもしれません。私たちは何も質問はしないでしょ。栄光の体を手に入れたとき、栄光の思いも手に入れるからです。そうになると、私たちは無限を理解することができます。無限の永遠の思いがあるからです。ですから、私たちが質問しようと思っていたことの答えを既に知っていて、質問しないでしょ。質問する代わりに、ただこう



なるでしょう。「おお～、完璧だ！素晴らしい！」こんな感じで、神は、「それは.... それは...本当？ あなたの質問は何だったの？」天国であなたはこんな感じで、「おお、気にしないでください。わお、それは、それは、、、おお、今、わかりました。今、、、」

OK。現在進行中の説教に戻りましょう。3つ目のポイント、4節から6節です。今、これは本当に重要です。これはあなたに忍び寄るからです。狡猾です。

世界観です。：これについて話します。

4節：私たちは4節が大好きです。有名ですね。「この世にいる者よりも偉大だからです。」(1ヨハネ4：4後半) 神であられる私たちに内住される聖霊は、世にいる反キリストの霊よりも偉大です。いいですか。私たちはその聖句を愛し、引用し、知っています。しかし、ヨハネが書いている文脈には、それ以上のものがあります。私たちの内におられる聖霊は、世にいる霊よりも偉大だからであり、それは世界観の点で霊を試す/テストすることができます。

お付き合いください。聖書的な世界観もあれば、言い方はまずいですが、世俗的な人間中心の世界観もあります。では、この霊を試して/テストしてみましょう。これは反キリストの霊か？ 繰り返しますが、反キリストの霊は敵対するだけでなく、模倣もするからです。それがあなたに忍び寄る理由です。ほとんどちょ～っと正しく聞こえ、でも違います。ただ、聖書の世界観が十分に盛り込まれているので、世俗的な世界観に引き込まれそうになります。では、どうやってそれを試す/テストするのか？ ヨハネが「認識する/見分ける」という言葉を使うのは興味深いです。理由は？ 本土から訪問者が来られます。私は大好きです。ところで、本土からお越しの方は、ぜひお帰りになる前にお会いしたいです。第二礼拝後、私は前にいます。皆さんとお会いしてお話しし、どこから来られているのか知ることがとても好きです。多くの方々が力強い証をしてくださり、本当に祝福されています。来てくださって、本当に光栄です。ですから、訪問者が来られ、再訪問される方もおられ、毎年来られる方もおられます。そして、彼らを見て、「見覚えがある人たち。。。」どういうことかわかりますか。「えっと、会ったことありますね。」なんとなく、なんとなくわかるんですが、名前が思い出せません。それはまったく別の問題です。名前を連想させるちょっとしたテクニックがあって、こんな感じで、ポールという人が背が高いとします。背の高い&ポールを連想すると、彼の名前を思い出します。一度、試したことがあります。背の高いポールに出会って、OK。私は思いました。「ポールは背が高い。」今度、彼に会ったら、見分けて、彼の名を覚えている。神が私の証人であられます。ある背の高い人が私に近づいてきて、私はこんな感じで、「えっと、もう一度名前を教えてくださいませんか？」—(笑)— 私にはうまく行きませんでした。分かりませんが、あなたにはうまくいくかもしれません。しかし、それは見分けで、認識です。これがあなたが試せる方法です。おかしい/見慣れないです。今まであなたに会ったことはないと思います。それが私はあなたを認識できない理由です。あるいは、以前、会ったことがあるかもしれません。でも、私があなたを認識できないのは、久しぶりだからです。おお、その雛形/描写を聖書箇所を重ねてみましょう。世界観が、私たちにとって大変異質です。それは私たちにとって認識不能です。私たちはそれを認識しません。それが試し/テストです。それは認識不能です。私はそれを認識しません。理由は？ 私がこの世界に存在してから非常に長い時間が経ち、私の世界観は、世俗的な世界観ではなく、聖書的な世界観だからです。ですから、私が見たり試し/テストするすべては、神の御言葉の基準を通してです。私はそれを見分け/認識します。それは認識可能です。私はそれをよく知っているから、見分け/認識します。しかし、あなたが私に見慣れないものを持ってくると、私はそれを認識しません。おそらく、それなりの理由があります。私はそれを

試す/テストするつもりです。私がこれを認識しないのには理由があります。聖書的ではないので、試し/テストに合格しないからです。ですから、私がこう言ったらどうですか？ 最近、当てはまりますね。この終わりの時に、ずっとあるのは、、、これをどう言えば、、、私たちが認識しない、認識すべきでない教師や教えがあります。偽の教えだから。彼らの世界観が故に。どうやってわかるのか？ 彼らは天国の言葉ではなく、この世の言葉を理解しているからです。興味深いことに、ヨハネはこう言います。私たちは神から出たものです。だから私たちは認めません。それが私たちが彼らを聞かない理由です。

(1ヨハネ4：5参照)

彼らが私たちの言うことを聞かないのは、言葉や言わば、方言がわからないからです。それは認識不可能です。この天国の言葉は、聖書の世界観です。悲しいことに、こんにちの教会において、非常に巧妙で、多くの人がこうした偽の教義に惑わされています。彼らは神の御言葉の文脈では認識できません。一つ例を挙げてから、締めくくります。ご忍耐ありがとうございます。これは本当に気をつけなければならないところです。

例えば、新使徒的改革 NAR/New Apostolic Reformation の頭文字です。これは間違った間違った間違った偽の教えです。支配神学、キングダム・ナウ神学と同居しています。イエスが戻って来られるためには、私たちが地上を支配せねばならないと教えます。私はそれを認識しません。私はそれを理解できません。それが何の言葉なのか、どんな視点なのかわかりません。しかし、それは、、、世界を支配し（7つの山の使命）、政府、教育界など、世界の7つの分野すべてに自分たちの仲間を集めねばならない、と。それは、世です。それは偽物です。皆さん、それを試せ/テストできますか？ 聖典のどこにありますか？ それが見えますか？ 聖書のどこにあるのか見せてください。聖書的な裏付けはどこですか？ それは聖書的ではありません。聖書的でなく、偽りです。真理ではありません。それは試し/テストに合格しません。多くの人を欺いています。その理由は、良く聞こえるからです。「自由を取り戻せ！」「戦え、戦え、戦え！」戦う？ 私は家に帰りたいです。－（笑）－ 必要以上に遅らせないでほしい。

「いや、我々は、我々の国を取り戻す！」

「いや、私はイエスが私たちの国に戻って来られ、ここから私たちを連れ出してほしい。」

「いや、我々は政府を支配する必要がある。」

「いや、政府（主権）は主の肩にあります。」（イザヤ 9:6 参照）

「いや、我々はこれを支配せねばならない。あるいはそれを、これを支配するんだ。」

「いいえ、私たちはそれを、これを手放すべきだと思います。この世界を支配するのではなく、この世界から連れ出されようとしているのだから。」

もっと見極めてください。なぜかクリスチャンは考えないでしょう。こう言うのをお許しください。牧師たちも考えていないでしょう。それに巻き込まれています。私たちの罪の性質の高ぶりに訴えかけているのかもしれませんが。霊的な高ぶりでしょう。聖書的ではありません。聖書的な世界観ではありません。その視点は、私たちが世界を支配すると言っているからです。聖書の世界観は、私たちはこの世から取り去られ、新天新地になると語ります。ですから、なぜ私が、これを生命維持装置につけ続けたいですか？すでに神の御言葉で燃え尽きると告げられているのに、なぜそれを守るため戦いたいですか？ それはうまくいきません。合っていません。このことをうまくすべきで、できたかもしれませんが、伝えられなかったなら、お許しください、しかし、これは典型的事例であり、霊を試す広告塔のようなものだと思います。「7つの山の使命」の霊を試し/テストしてください。「NAR/新使徒的改革」の霊を試し/テストし

てください。これらの霊をすべて試し/テストしてください。簡単に騙されてはいけません。彼らを信じてはいけません。サタンは、ちょ〜っと聖句を入れて、聖書のように聞こえるようにします。でも、サタンはほんの少〜し、ちょ〜っと、ちょっと、ほんのちょっ〜と捻じ曲げる。それほど狡猾だから、それがあなたに忍び寄ります。サタンは非常に賢いです。サタンの戦略、策略、事柄、技術、サタンの作戦行動方法について無知であってははいけません。そんなに無知で世間知らずであってははいけません。サタンは非常に賢いです。サタンは私たちを研究し、私たちの弱点がどこかを知っています。サタンはとても忍耐強く、私たちの弱い領域を知っていて、攻撃するのを待っています。ですから、私たちが霊的に神の御言葉に弱かったら、彼は私たちを捕えます。私たちはあらゆる霊、吹き抜けるあらゆる教義の風を信じてしまう。「彼らは聖書から引用したよ。」「それはすごい。」サタンは聖書を知っています。「彼らは神を信じると言ったよ。」悪霊たちは神を信じています。地獄に無神論者はいませんよ。皆さんご存知なのを願います。悪霊どもも信じて、身震いしています。(ヤコブ 2:19) では、これで締めくくります。私たちみんなを窮地から救ってください。

カポノ、上がって来てください。 ご起立ください。

天のお父様、これらの力強い御言葉をありがとうございます。愛情深く、尚も、強いです。その強さが大変必要です。主よ、使徒ヨハネから愛によって語られる真理。私たちは一歩下がり、世の反キリストの霊を再考し見直す必要があるかもしれません。反キリストは、まだ登場していないだけで、すでに健在だと思います。私たちはそれほど近いからです。反キリストはこの世にだけでなく、反キリストの霊は、この世にも教会にも確かに存在します。主よ、私の願い、祈りは、私たちがあらゆる霊を信じる者たちの中に数えられないようになることです。

主よ、どうか私たちがそれらがあなたのものかどうかを見分け、霊を試す者たちの中に数えられますように。世にある偽りの教えは、すべて私たちを惑わし、あなたから遠ざけるように悪魔的に設計されているからです。決してそうなりませんように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy, Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7